

プロバイオティクスとコロニー形成における腸内環境維持と健康効果

腸内環境を整えることは、ヒトのあらゆる健康に関わっている。肉体面・精神面どちらにおいても影響を及ぼす深いつながりのある腸内フローラの維持については、各種乳酸菌の働きが重要となる。

腸内フローラと細菌バランス

私生活でのサプリメント摂取において、栄養面ならびに生活面での健康に対する有益な腸内細菌とは、プロバイオティクスであることが知られている。プロバイオティクスである食事性乳酸菌は、腸管にコロニーを形成する。バクテリアは、絶えずコロニー形成の場で競い合っている。細菌コロニーというのは、一過性菌に対する優位性を持っているが、それにもかかわらず、腸内マイクロフローラの構成は、ダイナミックに絶えず変化している。もし有害な細菌が増殖した場合、その均衡は破られ、それは腸に住み着くために必要な領域を維持している常在菌でさえ難しくなる。抗生物質は、正常で健康的な腸内細菌のバランスを妨げるように、有益な細菌も有害な細菌も両方を全滅させてしまう傾向がある。

様々な腸の状態は、免疫システムを壊し、健康な腸内マイクロフローラの量を減少させることにもつながる。マルチプロバイオティック15Billionのような強力なプロバイオティックサプリメントを定期的に摂取した場合、有益な腸内細菌の定着や健康的な菌数の維持にとってより良いチャンスとなり得る。一度定着すると、乳酸菌に富んだ正常な腸内マイクロフローラが、病原微生物の居場所として不都合な酸性条件を作り上げる。

プレバイオティクスとプロバイオティクスの相互作用

プレバイオティクスは、短い分子鎖をもつ糖質である。それらは、ラクトバチルスのように有益な腸内マイクロフローラ群にプラスに作用する消化されない要素として機能している。プロバイオティクスが有益なマイクロフローラに加えられると同時に、プレバイオティクスはマイクロフローラの有益なコロニーを繁栄させることができるため、腸内環境に影響を及ぼす。有益なマイクロフローラの生存を手助けすることによって、病原性マイクロフローラ生存の可能性を下げることができる。

また、プロバイオティクスは、消化管を経由して働く免疫システムの改善を通して、有益なサポートを発揮すると示されている。B.ラクトイス(HN019)は、成人や年配の方において、白血球の機能を高めることにより免疫

システムをサポートすることが臨床研究によって証明されている。この菌種は、便通や正常な消化管機能の維持においても助けとなるかもしれない。臨床試験では、消化管を通る細菌への曝露が免疫機能を強力的に形成するとも示唆されている。特に、乳酸菌は、Th1細胞に関わる反応を誘発すると考えられている。

L.ガセリ菌を補給した研究では、学童において、免疫学的反応への有益な効果を示している。L.ラムノサスは、最も広く研究されたプロバイオティクスの一つであり、消化管や尿路の厳しい条件下で生き延びる能力に対する記録や価値が評価され、男女ともに副作用が極めて稀であると認められている。研究によると、L.ラムノサスの定期的な摂取は、消化管の健康を促進または維持することにおいて、効果的であると示されている。

乳酸菌作用と商品効果

マルチプロ15Billionに含有のビフィドバクテリウムは、十二指腸において低値のpHと胆汁酸に対し非常に耐性を示すということがin vitro試験で検査された。L.アシドフィルス(DDS-1)は、微生物を保護し安定性を高めるよう設計された抗凍結物質や安定剤を含んでいる。DDS-1やビフィドバクテリウムの臨床分析では、ヒトの腸壁への結合や菌の腸管定着の保護効果を増加させるとも示している。いくつかの腸内における細菌の酸は、二次的に胆汁酸を生成する。ある研究では、DDS-1は、基本的な胆汁酸の細菌形質転換の可能性を低下させる。

サッカロミセス・ブラウディは、消化管をサポートすることができる非病原性酵母である。調査研究では、サッカロミセス・ブラウディは、望ましくない微生物応答への改善を助けるように、体の免疫応答の調節によって働く可能性が示された。

参考文献:

1. Rondanelli M, et al. World J Clin Cases. 2015 Feb 16;3(2):156-62. doi: 10.12998/wjcc.v3.i2.156. Review.
2. Lin CS, et al. Biomed J. 2014 Sep-Oct;37(5):259-68. doi: 10.4103/2319-4170.138314.
3. Bergström A, et al. BMC Res Notes. 2012 Aug 2;5:402. doi: 10.1186/1756-0500-5-402.
4. Gibson GR, Fuller R. J Nutr. 2000 Feb;130(2SSuppl):391S-395S. Review.
5. Kirjavainen PV, Ouwehand AC, Isolauri E, Salminen SJ. The ability of probiotic bacteria to bind to human intestinal mucus. FEMS Microbiol Lett 1998;167:185-9.

Product on the Paper

KLEAN PROBIOTIC

クリーンプロバイオティック

品 番：KA200900-60L

価 格：7,800円(税別)

内 容 量：60粒入 1日1粒/60日分

体を守るチカラをサポートするサプリメント

クリーン プロバイオティックは、禁止成分を含まない乳酸菌のサプリメントです。乳酸菌生産酵素を増やして季節や年齢の変化から守るチカラをサポートします。栄養補給として、他のクリーンシリーズにプラスして摂取したり、激しい運動の後の摂取にもお勧めです。

主成分含有量 (1粒あたり)

成分名	含有量	成分名	含有量
プロバイオティックブレンド (以下の成分を含む)	150億 CFU	B. ビフィダム	10億 CFU
L. アシドフィルス (DDS-1)	43億 CFU	L. ガセリ	10億 CFU
L. ラムノーサス	43億 CFU	S. サーマオフィルス	5億 CFU
B. ラクティス	19億 CFU	特別ブレンド	210 mg
L. ラクティス	10億 CFU	(以下の成分を含む)	
B. ロンガム	10億 CFU	フラクトオリゴ糖	
		アカニレ樹皮抽出物	

※この表示値は、目安です。



S.B.C

エス.ビー.シー

品 番：9302-50

価 格：5,200円(税別)

内 容 量：50粒入 1日3粒/約16日分

伝承療法から発見された腸内フローラ調整成分

1920年代の終わり、フランス人微生物学者のブーラル博士が、当時フランス領だったベトナムで現地の人たちがライチに似た熱帯のフルーツ(Litchis nut)から作られた飲み物を習慣的に摂取して、コレラによる下痢を緩和していたことを知りました。ブーラル博士は早速この飲み物から活性成分を抽出し、調べたところ、天然生菌酵母、サッカロミセス ブラウディであることがわかりました。この酵母を腸内に取り込むことで、病原性大腸菌、サルモネラ菌などからの感染を防ぎ、下痢の予防、緩和が伝承療法としておこなわれてきたのです。サッカロミセス ブラウディは胃酸によって破壊されることが少なく、その生育温度環境が摂氏30度以上と腸内環境に適しており、腸内に長くとどまって機能します。

主成分含有量 (3粒当たり)

成分名	含有量
サッカロミセスブラウディ	900 mg

※この表示値は、目安です。



新商品のご案内

廃盤となっておりましたナチュラルズダイエットキャプス+がリニューアルいたしました!

Nature's Diet Caps+

ナチュラルズダイエット キャプス+

品 番：202306-90

価 格：5,200円(税別)

内 容 量：90粒入 1日3粒/約30日分

脂肪を減少させるダイエット成分

ガルシニアのサプリメントは肥満治療に使用されており、ガルシニア・クロムダイエットとしてアメリカダイエットの主流となっています。HCAを含むガルシニアは、摂取した糖が脂肪に置き換わるのを阻止し、脂肪分解酵素であるリパーゼを活性化させるので、体内の脂肪蓄積を減少させます。また、クロムは、ダイエット時に陥りがちな筋肉減少の予防につながるとともに、食欲抑制効果も期待されています。ナチュラルズダイエットキャプス+は、ガルシニアを主成分とするため、食事の回数を減らすことなく必要な栄養素を補給しながら健康的にダイエットをサポートするサプリメントです。

主成分含有量 (3粒当たり)

成分名	含有量
ガルシニアカンボジア抽出物 (ヒドロキシクエン酸(HCA) 900mg含む)	1,500 mg
クロム	300 µg

※この表示値は、目安です。

ヒドロキシクエン酸(HCA)の含有量が750mg→900mgにアップしました。



Order Made Supplement Service

分包による
オーダーメイド
サプリメント
サービス!



- 患者様に合わせた指示箋ができる、オーダーメイド分包サービスです。患者様の満足度がより高くなります。
- 在庫負担がありません。
- 商品のお届けは、クリニック様お届けと患者様直送からお選び頂けます。
- ラベルデザインや容器も色々お選び頂けます。



編集後記

ダグラスニュースレターをお読みいただき誠にありがとうございました。これからも最新の臨床データ、商品情報などを正確に、また、迅速にご提供してまいります。どちら様もご意見・ご希望がございましたら編集者までお寄せください。

無断転載・転用は固くお断りいたします。

発行者：
〒135-0091 東京都港区台場2-3-2
日本ダグラスラボラトリーズ株式会社
TEL: 03-5530-2212